



イラク復興支援群活動報告

17.10.5

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 報 (10月5日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療
 - 外務省等との調整
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - サマーワ看護学校の施工状況確認を実施（サマーワ）
 - アルナッソ小学校事業終了（ダラージ）
 - ① - 11カ所（サマーワ×7、ワルカ、ルメイサ、ヒラル、ヒドル）での役務作業道路の改修：
 - 4カ所（サマーワ×2、ルメイサ、スウェイル）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - ベイザPHCの施工状況確認を実施（ワルカ）
 - 別紙第1「ベイザPHC施工状況確認」
 - 10カ所（サマーワ×2、ヒドル×1、マジット×2、ダラージ、ルメイサ、ワルカ×3）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - 2カ所（ワルカ、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - ルメイサ・アルアメル・アルラジャ養護施設の完成点検の実施（ルメイサ）
 - 別紙第1「ルメイサ・アルアメル・アルラジャ養護施設完成点検」
 - 3カ所（サマーワ×2、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 報 (10月5日)

- 行事等
 - ・ 弾薬庫取付道落成式を実施（宿营地内）
 - 別紙第2「弾薬庫取付道落成式」
 - ・ 群長、4D定例記者会見を実施（宿营地内出島地区）
 - 別紙第2「群長、4D定例記者会見」
- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 冷凍コンテナメンテナンス
 - ・ 弾薬庫取付道工事
 - ・ 六鳴館内装改修
 - ・ 発電機再配置
 - ・ 宿营地内側溝整備
 - ・ コンテナ内土糞撤出作業
- 10月5日現在の雇用人員
 - 計665名（累計：316,714名） 細部別表「雇用者」参照
- その他（特記事項）
 - ・ 業支隊長、戦力回復のためイラク出国（6日～12日：UAE（ドバイ）滞在予定）
 - ・ 対外発信関連：10月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ17両に対し約232t（約51,556人分）が配水された。
 - 10月5日まで計約44,879t（約9,973,112人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
- ◎ クウェート分遣班
 - ・ #6・7戦力回復輸送支援
 - ・ #6/#7チーム、業支隊施設庁要員入国・輸送支援
 - ・ 糧食検数・積み込み
 - ・ 北'功国境通過支援
 - ・ コント'ル会議
 - ・ ACSA支払い

全 般 (10月5日)

- ◎ バクダッドLO
 - ・情報収集
 - ・情報資料の送付
- ◎ バスラLO
 - ・情報要求対応及び定例情報収集
 - ・定例会議への参加
 - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応 (TEM兵站組織・機能等)
 - ・各種業務調整 ([] サマーワ宿営地訪問)
 - ・各種会議参加
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整：訪問者調整 (11月分) 等
 - ・情報収集：公電等

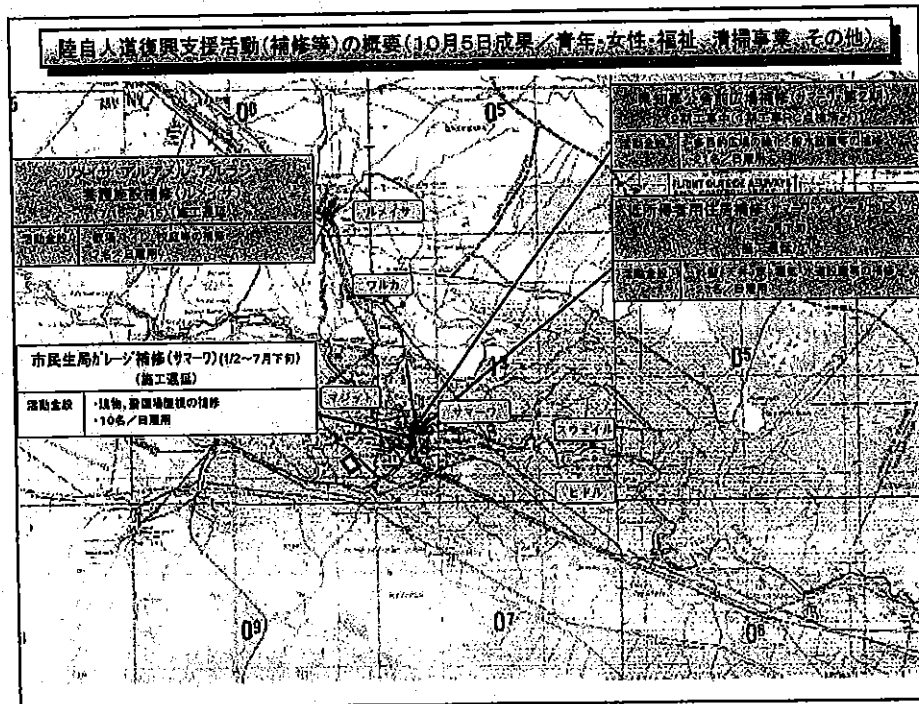
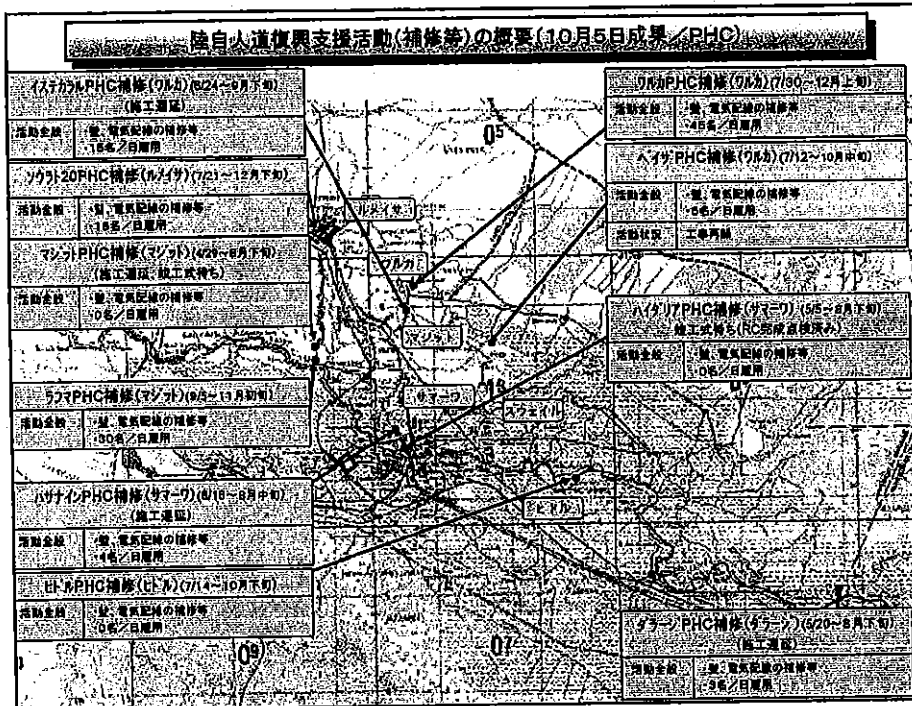
別表

雇 用 者 (10月5日)

区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	121	487	665
	学校修復	187		
	道路補修	23		
	青年・スポーツ関連	51		
	清掃事業関連	10		
	給水関連	95		
宿営地内役務	通訳	60	178	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	5		
	し尿処理	5		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	28		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
調査員	7			
耐弾性強化施設補修	20			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月5日成果/学校)		
7ル・ナオク男子小学校 7ル・ナジヤ女子小学校(ル・ナウ) (4/18~7月下旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・5名/日雇用		7ル・アクラス小学校(7ル・カ) (4/11~9月中旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用
ネ(サ)中学校(ヒラール) (4/30~7月下旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・18名/日雇用		サルジュン小学校(サマー) (6/20~9月下旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・21名/日雇用
7ル・ホルド小学校(サマー) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用 活動状況 工事内容終了(完成品検査結果待ち) 手直し工事中		サマー工業高校(サマー) (6/7~9月中旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・20名/日雇用
7ル・ホルド小学校分校(サマー) (7/8~10月上旬) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・16名/日雇用		7ル・ニサウ中学校(サマー) (4/2~9月中旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・36名/日雇用
7ル・ニサウ小学校(サマー) (4/25~7月下旬) (施工内容修正のため停止) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用		サマー看護学校(サマー) (6/17~9月下旬) (施工遅延) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・35名/日雇用
		ホルバ小学校(ホル) (7/6~11月上旬) 活動金額 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・40名/日雇用

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月5日成果/道路、給水関連施設)		
ル・メサ市内路(6/1~9月上旬) (施工遅延) 活動金額 ・砂利舗装及び排水設備の補修 ・0名/日雇用 施工状況 完成	給水塔の補修(スウェイル) (7/23~12月中旬) 活動金額 ・コンクリートビーム橋の補修 ・23名/日雇用	
給水塔の補修(ホル) (7/23~12月中旬) 活動金額 ・コンクリートビーム橋の補修 ・0名/日雇用		
ムタワク橋の補修(スウェイル) (7/23~12月中旬) 活動金額 ・コンクリートビーム橋の補修 ・23名/日雇用		
サマー市内道路(アッザダーカ運等) (竣工式待ち(RC完成品検査済み)) 活動金額 ・砂利舗装及びアスファルト舗装 ・0名/日雇用		
サマー市内道路(アッザダーカ運等) (竣工式待ち(RC完成品検査済み)) 活動金額 ・砂利舗装及びアスファルト舗装 ・0名/日雇用		



上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況																				(備考) 総員の異化及び 増減人員の異化
区分	所定人員	サマーワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプ・アラビヤ		ドバイ		国外		国内		増減人員	所定人員			
		定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員	定員	増減人員					
7次実施計	481	481	0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	-		
7次管理 員増減	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-		
4次実施計	111	76	10	71	25	9	31	5	1	5	4	0	3	1	1	-	-	-	111	-		
合計	602	487	10	562	25	9	31	5	1	5	4	0	3	1	1	-	-	-	602	-		

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
 本日のTV電話使用者数:1名、FOMA使用者数:31名(第7次群TV電話合計:36名、FOMA合計:1788名)

		車 両																計			
区分	車種	小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特	浄		重	溶	修
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理	
IQ	サマーワ	13	10	2	43	19	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183	
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
計		13	10	2	43	20	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184	
KW	キャンプ VA	1			3	1		2	1						8						16
	キャンプ アラビヤ																				
	計	1			3	1		2	1						8						16
総計		14	10	2	46	21	6	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200	

装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I G	サマーワ							
	シヤイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジャン							
	計							
総 計								

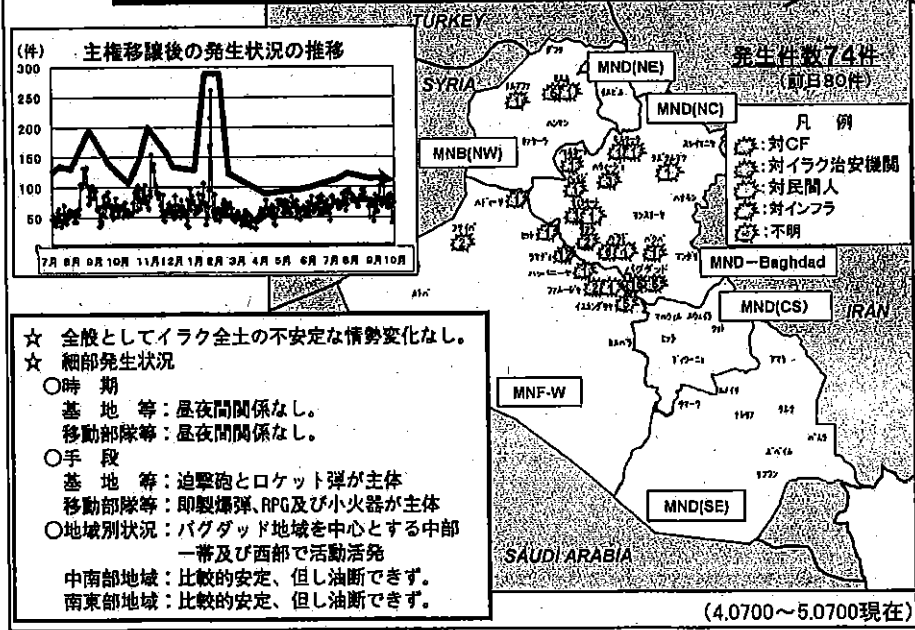
装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	200	1	0	WAPC×1 底板亀裂	後送中×1(本邦)
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	2	4	発電機コンプレッサ冷媒漏れ×1 発電機コンプレッサ動作不良×1	後送中(クウェート)
コンテナスキャナー	2	1	0	1	定期整備完了に伴う受け入れ	
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	14	45	レギュレータ等不良×14	部品待×14
発動発電機(25kw)	87	44	10	13	ガバナ等不良×9 回転ケーブル不良×1	部品待×10
発動発電機(60kw)	59	47	0	12		
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0	オイルクーラ亀裂	部品待(応急修理完了)
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中(クウェート)

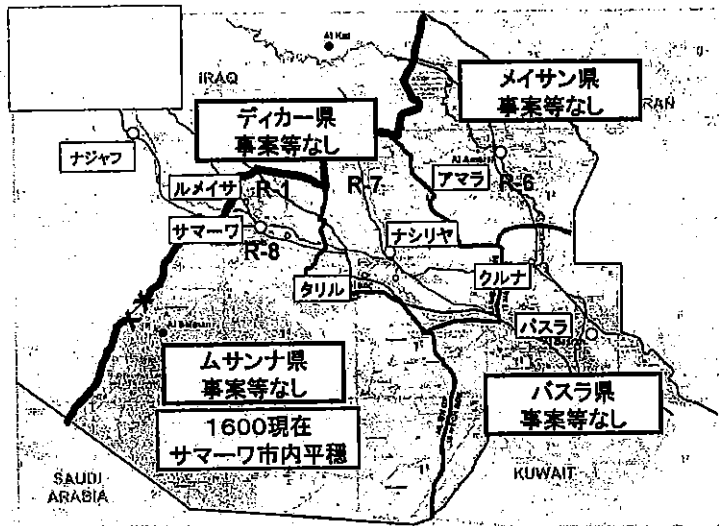
装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

全国の事案等の発生状況(昨日)



事案等の発生状況(4日0700~5日0700)



県庁前デモ(10.5)について-1

【概要】

○日時：10月5日 0910~0945

○場所：県庁前

○規模：約100名

○デモの推移

●0910頃、県庁前に約100名が集合

●抗議内容

イラク治安部隊(イラク警察、イラク軍、交通警察等)への雇用に関する知事への要求

●群集の中に武装した者はみられなかった。

●県側対応者が善処する旨の県知事の回答を伝達

●0943頃、解散開始(方向は多様)

●0945頃、デモ収束。銃撃、警察との衝突等なし

○メディアの取材状況

デモ現場において朝日新聞、時事通信、サマーワ新聞の取材が認められた。

○他のデモ情報

サマーワ市内でサドル派民兵が本日、知事に対する抗議デモを行うとの情報があったが、本日、サドル派民兵に特異な動向はみられなかった。

○ラマダンとの関連

●スンニ派が昨日ラマダン入りし、シーア派も本日ラマダン入り。

●昨年のラマダン期間中、デモは発生していない。



県庁前デモ (10.5) について-2

【評 価】

- サドル派民兵による知事に対する抗議デモの情報は、実施者についての噂が誤って伝わったものとも考えられる。
- ①サドル派民兵に動きがなかったこと、②デモの集合・解散が組織的でなく、サドル派事務所付近に関連動向がなかったこと、③デモの抗議内容が知事辞任要求ではなく、イラク治安組織への雇用要求であったことから、はねっかえりも含めたサドル派民兵の扇動・関与はなかったものとみられ、今次デモは雇用の不満に端を発する市民のデモと考えられる。また、知事対前評議会議長の政治的対立が背景にあることも考えにくい。
- デモが30分程度で早期に収束したのは、知事側が善処する旨回答したためとみられる。
 ラマダン期間中のデモ発生は低いと考えられるが、今次デモはラマダン期間は食料調達のため金が必要であることから実施したとの情報もあることから、今後、県側の具体的な対応が遅れたり、内容が要求に対して不十分である場合、デモの再発や暴力化の可能性も否定できない。
- 現時点では今次デモに関する報道は確認できないが、ムサンナ県・サマーワ市の治安悪化を印象づける企図をもって過大な報道がなされる可能性もある。

イラク全土の全般情勢評価 (10.5)

(9月29日の報告以降、変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ● バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安機関に対する攻撃が継続 ● 新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持 ● 政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ● 南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> ● 当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ● アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ● ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ● シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	<ul style="list-style-type: none"> ● 「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける 	
国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> ● 暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ● 民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 	
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ● 食物への毒物混入を確認 ● 宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引) 	7/19追加 9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (10.5)

(9月30日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●バスラの状況が政治路線に影響を及ぼす可能性は否定できない。 	8/28追加 9/21追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードバイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンバは開通予定延期) ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (10.5)

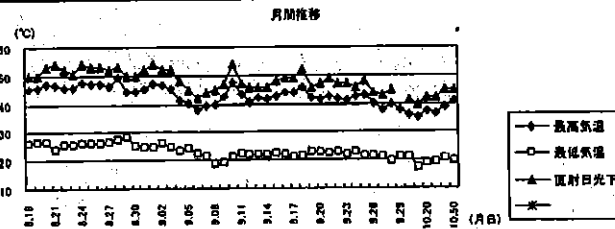
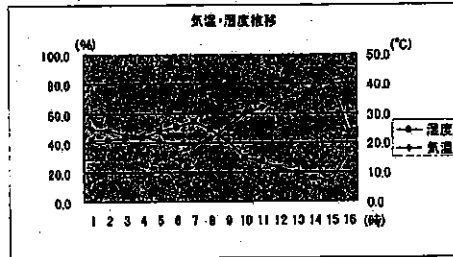
(9月30日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 	9/30修正
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派が知事との対決姿勢をやめた可能性 ●今後の状況の進展によってはバスラの影響が及ぶ可能性は否定できない。 	9/17追加 9/21追加
部族関連	宿营地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●電気、水、ガソリン等の比較的良好な状況が継続し、気温も低下してきていることから、デモ発生の公算は低下していると考えられるが、知事辞任要求のデモ発生の可能性は依然存続	9/8追加

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0555
 日の入 : 1740
 月 齢 : 1.9
 月出沒 : (没5日1841~出6日0838)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高40.7最低19.5℃
 : 最高45℃(直射日光下)
 湿 度 : 36.1%
 風 速 : SSW 0~1m/s



10月6日(木)の活動予定

コール	行動名	時刻	活動内容等	要 因
J1	隊長の行動	0430		
		0450	随隊長報告	
		0700	J21行動指導及びJ21行動証明決戦	
		0710		
		0800	朝精礼(車両無事故無被害心)	
		0815		
		0820	作戦会議(J71、J72、J101、J102行動指導)	
		0835		
		0845	行動証明決戦	
		0930	○メンタルヘルス面談	
		1000		
		1000	宿営地内勤務	
		1210		
		1240	共同訓練視察	
		1500		
		1520	宿営地内勤務	
		1520		
1520	活動命令(派)決戦			
1530				
1618	デイリーミーティング			
1645				
1715	電話会議			
1745				
J2	乗務支援隊長の行動		脱力回復(～12日)	

10月6日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J2EXO	業務支援隊副隊長の行動	0745	旗開礼	
		0800		
		0800	旗開礼(車両無事確認含む。)	
		0815		
		0820	作戦会議	
		0825		
		1840	宿営地内動員	
		1330		
		1430	「FUJI」調整会議	
		1430	宿営地内動員	
		1800		
		1615	デイリーミーティング	
		1645		
		1845	限デイリーミーティング	
		1709		
J21	列外調査(PDCO(県評議会)参加)	別添	宿営地 発 県評議会 着(サマーフ) 県評議会 発(サマーフ) 宿営地 着 宿営地 発	LAW(O)×5
J71	施設支援(ワルカ浄水場施工状況確認)	別添	ワルカ浄水場 着(ワルカ) ワルカ浄水場 発(ワルカ) 宿営地 着 宿営地 発	LAW(O)×4 高機(E)×1
J72	施設支援(アルタ・フォーク、アル・ナジャフ小学校部分完成点検)	別添	アルタ・フォーク、アル・ナジャフ小学校 着(ルメイサ) アルタ・フォーク、アル・ナジャフ小学校 発(ルメイサ) 宿営地 着	LAW(O)×4 高機(E)×1

10月6日(木)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J101	ルートチェック	別添		
J102	ルートチェック	別添		
J201	ORF(A)			
J202	ORF(B)			
S6☆	校務室職員配置	0930～		
		1130～	宿営地～運河完成位置～宿営地	
		1930～		
n S81	医療支援(出島地区)	1000～1200	④ 運営支援研修教育	大型(M)×1 マイクロ×1
S82☆	宿営地内防疫	0830～1130	宿営地内防疫(各ゲート及び宿営地内トイレ)	中型(M)×1

10月6日(木)の活動予定

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
S9	院制教育	0810~0900 1310~1400	〇メンタルヘルス全体教育	
S11☆	警備		警備	
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1600	大量送水システム点検・運転	LAV(H)×1

10月6日(木)の活動予定

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
S13a	宿営地内工事・作業	0800~1200	宿営地放水	
S13b		0800~1600	ゴミ回収	
S13c		0800~1600	尿尿込み取り	
S13d		0800~1600	冷凍コンテナメンテナンス	
S13e		0800~1600	物品の草履・整理	
S13f		0800~1600	六場館内装改修	
S13g		0800~1600	発電機再配置	
S13h		0800~1600	宿営地内側溝整備	
S13i		0800~1600	コンテナ内土のう撤出作業(～10月10日)	
S13j		0800~1600	C/バンドからM/バンドラックへの切り替え(衛星通信)	
S13k☆		0900~1130	近距離監視システム整備	LAV(H)×1
S13l☆		0830~1200	宿営地周辺障害強化作業	LAV(H)×1
S13m		1300~1600	コンボイ作業	

10月6日(木)の活動予定

コール	行動名	時期	活動内容等	車両
S15	群主力の行動	0800～0815	群勢礼(車両搬事故復旧含む)	
		0830～1800	宿舎地内活動	
S16	空中監視活動	6日 0730～ 7日 0730	空中監視活動	
Sx	共同訓練	0800～1800	AMTGとの共同訓練	

10月6日(木)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・77戦力回復輸送支援 ・CFLCC調整 ・北ス9国境通過支援 ・市内業者調整 ・市内銀行業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 ・情報資料の送付 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・定例情報収集 ・定例会議への出席 ・空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報要求対応 ・各種業務調整 ・各種ミーティング等 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整 ・情報収集

ペイサPHC施工状況確認

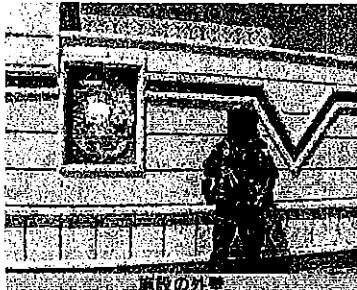


ペイサPHC外回りを確認する隊員



役務業者と調整する隊員

ルメイサ・アル・アメル・アルラジヤ養護施設完成点検

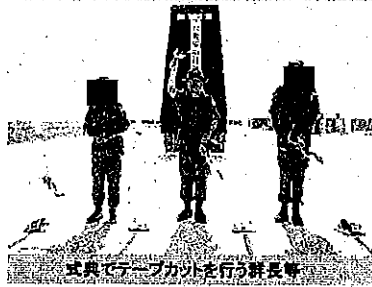


施設の外壁



水道管点検する隊員

弾薬庫取付道落成式



式典でテープカットを行う群長等



落成にあたり則辞を行う群長

群長、4D定例記者会見



TV記者会見の様子



本邦記者と会話する群長

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

ー昨日のMND(SE)電話会議の中で、「バスラを拠点とする"ハラザナ・バスリ旅団"が8月31日、ウェブサイト上でイラクのアル・カイダとの合併を宣言した。」との話題があった。今まであるMND(SE)管内にテロリストが侵入している情報分析と辻褃が合うものであり、よく注視する必要がある。

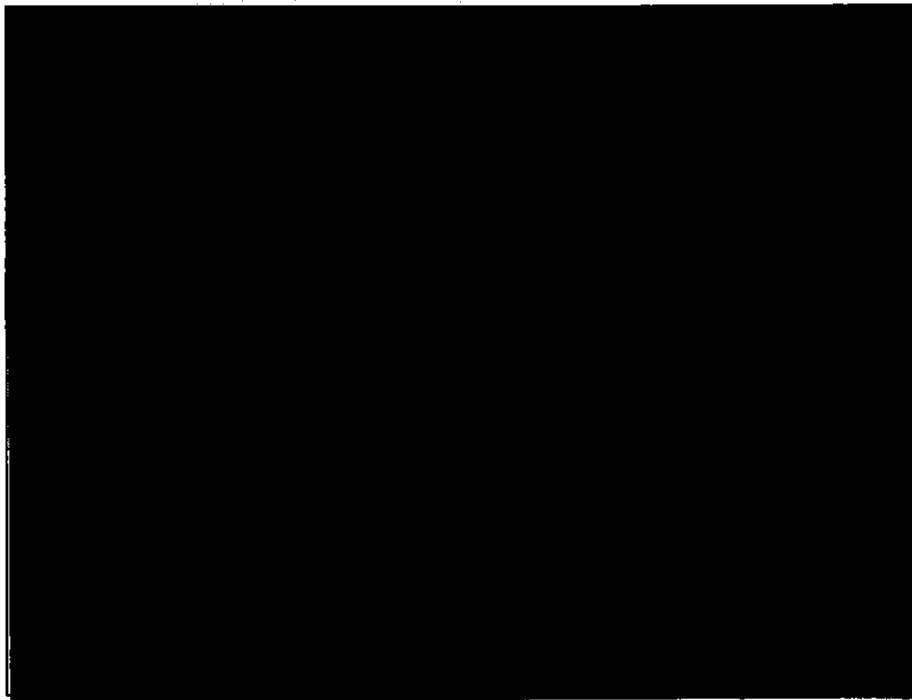
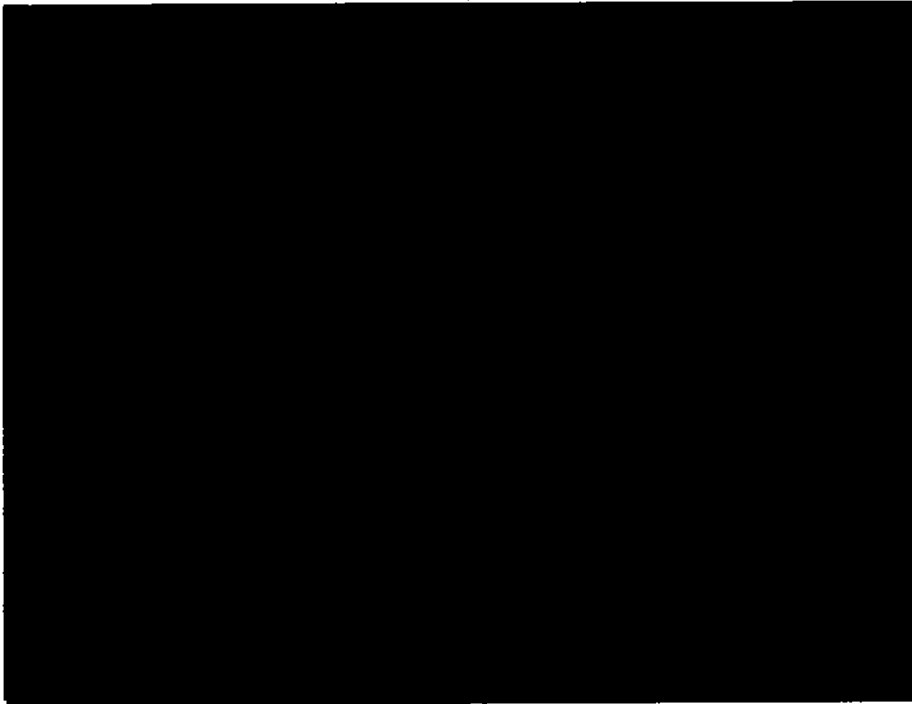
ーTFEが、TFM(ムサンナ)に変更、かつ [REDACTED] の変更に伴い、 [REDACTED] も変化していると思われる。また、MND(SE)が、11月には [REDACTED] に移る可能性もあるので、 [REDACTED] の変化等に関して、しっかり、業支隊が把握せよ。将来作戦推移([REDACTED] 等)が、当面作戦に即、影響を及ぼす難しい段階にきている。各部隊長は、この事情をよく念頭に置き、当面作戦に当たれ。

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項

ー今日は、弾薬庫取付道の落成式を実施した。その他、CP地区の敷き板設置等、宿営地の環境改善について「日々進化」しており、とても良い。今後も更に進化を望む。

ー本日、4DTV記者会見に参加したが、隊員の勤務状況や豪英軍との連携状況等の質問が多かった。中央、地方のそれぞれのメディアの立場で我々に対して大きい関心があることを承知せよ。市内における活動においては注意せよ。明日は、特に県評議会におけるJ任務活動がある。よく気をつけよ。

区分	内容
1 警備態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 [REDACTED] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) 戦力回復要員のBIAF出迎え
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし



バグダッド 日誌 (10月5日)

- **司令官復帰**
 - ・私には想像できないような重圧のもと2年以上の間、バグダッドでMNF-1の指揮を執り続け、約1週間の米国出張後にもかかわらず、全く疲れた様子もなく、「さあ頑張るぞ」と逆にスタッフに激励をよびました。比較するのもおこがましいが、約3か月で「ちょっと疲れたな…」等と言っている我々バグダッドLOとは、当然「人種」が違う。
 - ・今朝のBUAに出席され、JOC内の雰囲気はやはり緊張したものになった。
 - ・会議の最中もJOC長 [] が次に報告するブリーフアー一人一人をチェックしていた。

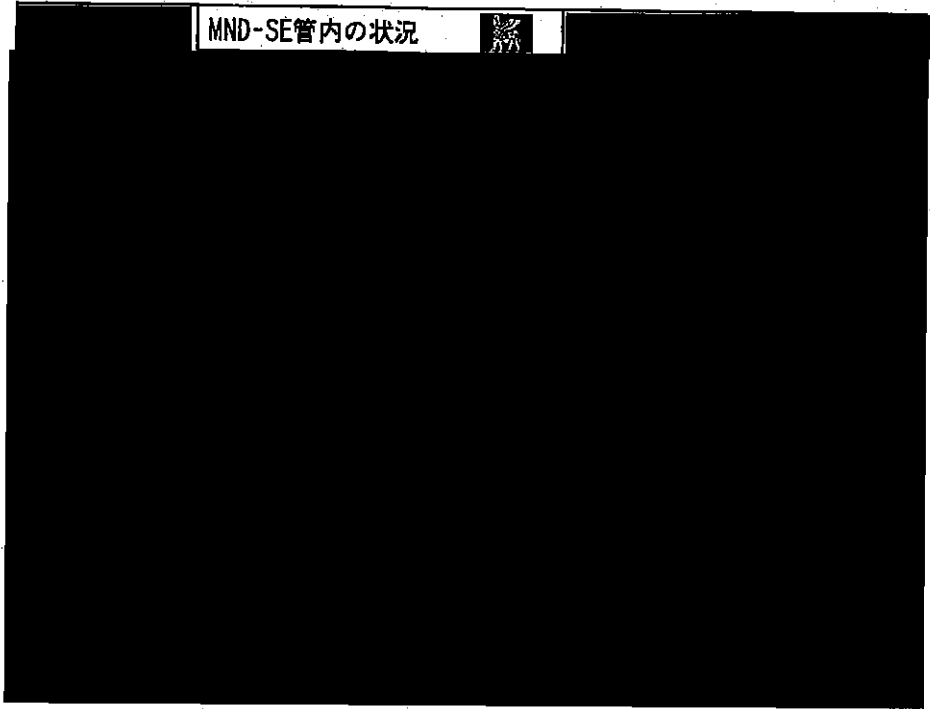
- **旧東側若手将校に人気の日本**
 - ・ [] が最も若手のLO、他国の佐官の中年LOに負けず頑張っている。彼らの将来の目標は、在日武官とのこと。社交辞令もあろうが、米国より日本がいいと私に懇々にアピールするが、私には(あやしい)日本語を教えるくらいしかしてやれない。



バスラLO日々業務報告(10月5日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [] (警戒態勢): []
2 特記事項	[]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの脱力化の状況)、MND(SE)の符条計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [] (3) 定例会議への出席: 司令官研会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	[] 脱力回復

MND-SE管内の状況



バスラ日誌 (10月5日)

1 先日、JAMの某指導者について情報のやりとりをしていた時のこと。こちらから公開情報を提供するまで [] は、知らず、「なにそれ？」から始まって彼らも情報収集開始。 [] でまず最初に問い合わせるのは、各部隊の [] 等です。相当緊要な情報要求でない限り、我々の情報(提供できるものは限られますが...)が先んじることもあります。小さな幸せを感じる瞬間です。 []

2 固定翼・回転翼共に航空機のキャンセルには日本人だけでなくMND(SE)管内の色々な人が留まされています。最近では、英国人やルーマニア人が帰国のため空港で待機していたものの引き返してきたり、トレーニングに向かうIAを運べなかったり... JBにおいて国民投票支援を調整する担当者は、15日に投票日が近づいているにもかかわらず、しばし中断していた「選挙資材の運搬」を明日出来ることになり胸をなでおろしています。 []



スミッティLO日々業務報告(10月5日)

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし。 Threat Level
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 TFEの兵站機能・組織 (2) 各種業務調整等 のサマーワ宿営地訪問に関する調整 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・米軍等の射撃 なし。 (2) 明日の英・米軍等の随自宿営地訪問 なし。

クウェート分遣班業務報告

17.10.5

全般	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 国内情勢等: ○ 人員・武器等異状なし ○ 人員報告: 所属人員24名、事故人員3名(サマーワ研修)、現在員21名 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天候: 晴れ ○ 気温: 最低: 28.2℃ 最高: 42.0℃ (直射日光下の最高気温: 43.8℃)
本日の行動	
恒常業務・その他	
<ul style="list-style-type: none"> ○ #6-7戦力回復輸送支援 ○ ツカヘルスチーム・施設庁輸送支援 ○ 糧食換取・積み込み ○ ナスタ国境通過支援 ○ コマンドセル会議 ○ ACSA支払い ○ CV作業(コンテナ整理) 	
明日の予定	
恒常業務・その他	
<ul style="list-style-type: none"> ○ #7戦力回復輸送支援 ○ CFLCC調整 ○ ナスタ国境通過支援 ○ 市内業者調整 ○ 市内銀行業務 	
その他(教訓・要望事項等)	
○ CV宿泊者(戦力回復 住: 8名、計8名)	

クウェートLO日々業務報告(10月1日1900)

区分	内容	
1 警戒態勢等	警戒レベル部分引下のまま(4段階中の██████) 政府機関等は通常態勢に、一部のみ警戒強化継続 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報)：クウェート全土「十分注意」(██████)	
2 特記事項	なし	
3 本日の業務	<p style="text-align: center;">大 使 館</p> (1) 連絡調整等 ア 4D長来訪 関係機関謝礼 録内 イ 無執通関証明書申請 ウ クウェート警察協力者獲得 (2) 情報収集 ア ████████ 本 イ ████████ イ 新聞会議	<p style="text-align: center;">CFLCC</p> (1) 連絡調整等(松坂) (2) 情報収集
4 明日の予定	(1) 連絡調整等 ア 来訪者用宿泊施設発掘 (2) 情報収集 ア ████████ イ 新聞会議	(1) 連絡調整等 ア 4D長来訪謝礼 イ 大使館員 キーフアワグン研修調整 (2) 情報収集
5 その他(備考)	なし	